

休眠預金等活用助成事業 助成事業選考の経過及び結果

【公募状況】

- ・事業名：「社会的養護下にある若者に対する社会包摂システム構築事業」
- ・助成対象：公益的・社会的な活動を行う非営利団体かつ千葉県内に事務所を有している
もしくは千葉県内で活動している団体
- ・申請受付期間：2021年1月15日～2月15日

【申請状況】

- ・申請件数：4件

【選考結果】

- ・採択件数：4件
- ・助成総額：7,664.2万円
- ・助成期間（実行団体の事業実施期間）：2021年4月～2024年1月31日
- ・助成先：

団体名・所在地	活動内容	助成金額
一般社団法人はこぶね	こころをつなぐアフターケア事業～『あなたとともに(友)にいる』オトモダチ作戦～	16,642,864円
ちば子ども若者アフターケアコンソーシアム（構成団体：ちば子ども若者ネットワーク、社会福祉法人チルドレンス・パラダイス、NPO法人長生夷隅地域のくらしを支える会）	ちば子ども若者アフターケアネットワーク	20,000,000円
株式会社ベストサポート	大人のTERAKOYA まなぶ！つどう！つなぐ！～ぼくらはアシタに歩いていく	20,000,000円
一般社団法人いっぽの会	社会へ『いっぽ』を踏み出す基盤づくり事業 セルフマネジメント（正しくSOSを出せる力をつける）	20,000,000円

【助成選考会開催報告（助成等選考会規定に基づき開催）】

・開催日時：2021年3月15日（月）13：30～17：00

・開催場所：ペリエホール

・選考委員（★印：議長）：

岩村真奈美 労働金庫連合会総合企画部

上野 聡 株式会社上野工業所代表取締役

粉川一郎 武蔵大学社会学部教授

小松孝之 株式会社ちばぎん総合研究所調査部 担当部長★

清水洋之 千葉大学大学院人文科学研究院教授

・選考方法：

全選考委員の採点表、所見をもとに上記選考基準に基づき、出席した選考委員の合議により採択の可否と助成額を決定した。

・選考基準：

- (1) ガバナンス・コンプライアンス 包括的支援プログラムに示す事業を適確かつ公正に実施できるガバナンス・コンプライアンス体制等を備えているか
- (2) 事業の妥当性 社会状況や課題の問題構造、当事者(社会的養護下にある若者)のニーズや特性の把握を十分かつ具体的に行った上で課題を設定し、適切な事業を提案できているか
- (3) 実行可能性 業務実施体制や計画、予算が適切か
- (4) 継続性 助成終了後の計画（支援期間、出口戦略や工程等）が具体的かつ現実的か
- (5) 先駆性（革新性） 社会の新しい価値の創造、仕組みづくりに寄与するか
- (6) 波及効果 事業から得られた学びが組織や地域、分野を超えて社会課題の解決につながる事が期待できるか
- (7) 連携と対話 多様な関係者との協働、事業の準備段階から終了後までの体系的な対話が想定されているか

・選考結果の公表：当財団ホームページ上での公開、メディアリリース